



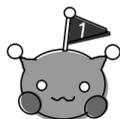
# いっしょに ボランティア しませんか？



子どもとあそぶのが好きな方をお待ちしています

はじめまして。わたしたちは「しぶたね」という名前のボランティアグループです。病気の子どもの兄弟姉妹（きょうだい）に寄り添うことを目標に、活動を続けています。

しぶたねのボランティアさんは3種類あります。



## 病院で「きょうだいさん」とあそびます

感染予防のため病棟に入れず、面会中の保護者の方を廊下でぽつんと待っているきょうだいさんとおもちゃであそんで過ごします。

大阪市立総合医療センター（最寄駅はJR桜ノ宮か地下鉄都島）で月2回、火曜日の夜に活動しています。病院の面接を受け、登録していただくこととなります（健康診断書のコピーが必要になります）。



## イベントで「きょうだいさん」とあそびます

病気のお子さんと一緒にがんばっているきょうだいさんが主役になり、仲間と出会い、安心してあそびきれる1日をつくろうと、年2回「きょうだいの日」というイベントを日曜日に開催しています。そこできょうだいさんと一緒にあそぶボランティアさんです。

※しぶたねのきょうだい支援についての講座に参加された方のみになります。



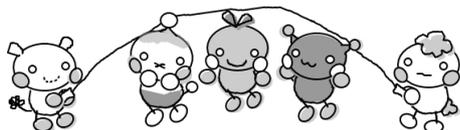
## イベント中「病気のお子さん」とあそびます

「きょうだいの日」を実施している間、病気のお子さんを一時保育室でお預かりします。子どもたちと一緒に楽しくあそんで過ごしていただける方を大募集しています。

子どもたちの笑顔のために、たくさんのボランティアさんが活動を支えてくださっています。

特に、病院活動と、一時保育のボランティアさんが足りません。楽しいたねまきに、ぜひあなたのお力を貸してください。

ご連絡をお待ちしています。✉ [sbtn0311-toiawase@yahoo.co.jp](mailto:sbtn0311-toiawase@yahoo.co.jp)



しぶたねのたね

検索

ブログで活動の様子をのぞいてみてください☆  
<http://blog.canpan.info/sib-tane/>



ボランティアの方の年齢層はどんな感じですか？

学生さんからお孫さんのおられる方まで、幅広い年齢の方が参加してくださっています。先輩ボランティアさんと一緒に活動するので、はじめての方でもだいじょうぶです。



ボランティアをするのに必要な資格はありますか？

資格は必要ありません。子どもとあそぶのが好きな方を募集しています☆もちろん、資格や特技、子育ての経験を生かして参加して下さる方も大歓迎です。



1回だけの参加は可能ですか？

ボランティアさんとの再会を楽しみにしてくれているお子さんも多いので、できれば長期的に関わっていただけるとありがたいですが、1回だけの参加も可能です。まずはお問い合わせください。



交通費などはどうなりますか？

申し訳ありませんが、お出ししていません。小さなグループで、代表もスタッフも無償、交通費なしで活動しています。ご理解をお願いいたします。



ボランティア保険に加入していますか？

イベント時は、社会福祉協議会を通してボランティア活動行事保険に加入しています（保険料はしぶたねがもちます）。病院の活動については大阪市民活動保険の対象になっています。



子どもが大きな病気になると、家族の生活は一変します。親御さんや周りの大人の目が病気の子どものみに集中してしまうのは誰にも責められることではありませんが、取り残されたきょうだいがさまざまな不安や孤独感、罪悪感などのつらい気持ちを1人きりで抱えてしまうことがあります。しかし、きょうだいの気持ちをサポートする場合は、日本にはほとんどないのが現状です。

「しぶたね」は、そんなきょうだい（Sibling）へのサポートの「たね」を蒔こうと、2003年11月に立ち上げた小さなボランティアグループです。病気や治療のために、きょうだいの子どもと病気の子どもの、ご家族のお互いを大好きな気持ちがすれ違い傷つくことが少しでも減るように…きょうだいが主役になり、安心してあそべる場をつくったり、きょうだいのつらさや頑張りをたくさんの人に伝え、理解者を増やすための活動をしながら、きょうだいの気持ちに寄り添いたいと思っています。

2004年3月21日、念願だったきょうだいのためのイベント「きょうだいの日」を実施しました。代表とファシリテーターはドナルド・マイヤー氏（アメリカ合衆国きょうだい支援プロジェクトディレクター）によるシブショップに関する講演およびファシリテーター養成トレーニングを受講しました。「きょうだいの日」を通じて、病気の子どものきょうだいたちに、安心して楽しくすごせる場、たくさんの人の愛情を感じられる場を作ることが目標です。

2006年3月には、病院で面会に行く親御さんを待っているきょうだいとあそぶ活動もはじまりました。きょうだいが、そのまんままるごと受け止められ、いっぱい愛されて、自分を大切にできる大人になっていけるように…たくさんの人のあたたかな気持ちをきょうだいさんに伝えたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。